

2014 ASPAC バリ大会報告
FIDIC-ASPAC & TCDPAP Bali Conference 2014

ASPAC 理事 内村 好

1. ASAPC 大会

開催日時：2014 年 3 月 2-5 日

開催場所：インドネシア国バリ The Westin Resort Nusa Dua

大会テーマ：BUSINESS SUSTAINABILITY

”Asia Pacific collaboration for Global Partnering in Consultancy”

参加者：20 か国約 250 名

日本からの参加者（8名）

内村 好 ASPAC 理事 （株）建設技術研究所

松尾 隆 ASPAC-YP メンバー （株）長大

上原 和彦 八千代エンジニアリング（株）デンパサール駐在

大内 実 日本工営（株）ジャカルタ事務所

鈴木 力 （株）オリエンタルコンサルタンツ ジャカルタ事務所

Soehono Salim PT. Indokoei International

Saiful Bachri PT. Indokoei International

山下 佳彦 事務局長

大会概要

開会式では主催者挨拶に引き続きバリ州知事の歓迎挨拶、インドネシア元副大統領、州開発局長の基調講演があった。その後1日半にわたり各国からの講演があった。日本からの講演は下記の通り。

上原：“Business Sustainability in Sewerage Development Works Case Study - Denpasar Sewerage Development Project in Bail, Indonesia”

松尾：“Young Professionals Exchange Program between AJCE and CA”

山下：“Market Trends of Consulting engineering Business in Japan”



Bali 州知事の挨拶



FIDIC 会長の挨拶



松尾氏のプレゼン

2. ASPAC 理事会

開催日時：2014年3月3日 17:30-19:00

出席者：ASPAC 全理事 7名

議長 Hoig Kang<Korea>

理事 Amitabha Ghoshal<India>, Chien Chung Li <Taipei>,

Irawan B.Koesoemo <Indonesia>, Konomu Uchimura <Japan>,

Liu Luobing <China>, Mohd Adnan Mohd Nor <Malaysia>

FIDIC 関係者

Pablo Bueno 会長、Jae-Wan Lee 副会長、Enrico 専務理事、Italo 事務局マネージャー

議事概要：

- ASPAC News を季刊で発行しているが、多くの参加国への記事呼びかけがあった。
- 会員委員会からはミャンマーや中央アジア等への FIDIC 参加活動を行うとの報告があった。
- ASPAC YPF 代表の Arash から活動報告があり、ASPAC 理事会への YPF 支援要望があった。
- 2015 年の ASPAC 大会（※）についてウズベキスタン（タシケント）5月開催が決定した。同時に立候補したイランについては 2016 年の有力候補とすることとした。合わせて ASPAC に大会委員会を設置することとし、委員長は Li(Taipei)とされた。
※ウズベキスタンは TCDPAP 非加盟であり、今後、大会は ASPAC 主導で開催される模様。
- 前回バルセロナで決定したマレーシアへのトレーニングセンターと事務局の設置については Enrico からは前進ある発言がなかった。
- 中国協会（CNAEC）から、大会ブローシュアに記載された ASPAC メンバー一覧（国旗と国名）について、台湾と香港について誤解を招く可能性があるため、国名でなく MA で表記すべきとのクレームがあった。



ASPAC 理事会の様子

3. その他

FIDIC との非公式な意見交換の場で、日本の CE 業界は大半が国内市場を志向しているが、AJCE は FIDIC における日本 CE の代表性を高めるため、協会連携を模索しており、近い将来、具体的な報告ができる可能性が高いことを説明した。FIDIC 正副会長および専務理事から、AJCE の努力を評価し、日本 CE の代表性が高まることを期待している、とのコメントを頂いた。

AJCE 40 周年記念行事に関し、FIDIC 会長のセミナー講演と祝賀パーティーへの参加が確認された。副会長と専務理事の参加は、先約があり難しい模様。

以上